ボーリング柱状図

調　査　名　二級河川 御手洗川水系 御手洗川支川18通常砂防事業に伴う測量設計業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No．1	調査位置	広島県廿日市市宮内　地内			北緯	34° 21’ 40.3743″
発注機関	広島県西部建設事務所　廿日市支所			調査期間	西暦 2018年 1月 15日 ～ 2018年 1月 20日	東経	132° 16’ 21.8064″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 311.13m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 10°	使用機種	試錐機	東邦地下工機D1-B	ハンマー落下用具	-1
総掘進長	10.00m								エンジン	ヤンマーNFD12	ポンプ	東邦地下工機BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	310.53	0.60	0.6		礫混り砂	褐灰			径5～40mm前後の礫を混入する。 砂分は粗粒砂やや優勢。		1.35	1	1	4	6／30	6							
1	309.93	0.60	1.2		玉石混り砂礫	褐灰			コア長100mm前後の玉石が混入。 砂分は粗粒砂やや優勢。		1.65 2.25	5	10	35／4	50／24	63							
	309.33	0.60	1.8		礫混り砂	褐灰	緩い		径5～20mm前後の礫を混入する。 砂分は粗粒砂やや優勢。		2.49 3	貫入不能			50／0								01／16
2	308.43	0.90	2.7		玉石混り砂礫	褐灰	非常に密な		コア長100mm前後の玉石が混入。 砂分は粗粒砂やや優勢。		3.00 4.15	6	10	10	26／30	26							
3	307.33	1.10	3.8		玉石	淡灰	中ぐらい		岩片硬質な花崗岩塊。 連続する棒状コアで採取される。 ハンマー打撃で金属音を発する。		4.48 5.15	1／15	1	1／5	3／30	3							
4	306.53	0.80	4.6		礫混り砂	褐灰			径5～30mm前後の亜円礫を混入し砂分は粗粒砂やや優勢。		5.45 6.15	4	4	7	15／30	15							
5	306.13	0.40	5		粘土質砂	褐			砂分は細粒砂が優勢。		6.45 7.3	8	42／7		50／17	88							01／17
6	304.43	1.70	6.7		礫混り砂質粘土	灰			径5～30mm前後の亜円～亜角礫を混入する砂質粘土。 砂分は細粒砂が優勢。 細粒分は比較的均一で強い粘性を帯びる。		7.47 8	貫入不能			50／0								
7	303.73	0.70	7.4		玉石混り砂礫	淡灰			コア長150mm前後の玉石が混入。 砂分は粗粒砂やや優勢。		8.00 9	貫入不能			50／0								
8									花崗岩(軟岩～中硬岩)。 岩片硬質を呈するが亀裂が多く、コア長5～15cm前後の短柱状コア主体で採取 される。 コア肌は比較的滑らか。 全体に酸化が進行し、亀裂周辺は褐色を帯びる。 深度9.7m以深、硬質な柱状コア。		9.00 10	貫入不能			50／0								
9											10.00												
10	301.13	2.60	10		花崗岩	淡褐灰																	01／18
11																							